

北本市政レポート

発行者: 三宮ゆきお 後援会 会長 阪下 操・北本の未来を考える市民の会 会長 金子真理子 事務局 北本市東間8-171 Tel 048-542-2319

新年度がスタートしました。

桜咲く春、市内7つの小学校では419名、4つの中学校では444名の新生を迎える予定です。少子化は否めませんが、若いファミリーの定住もあり、今年度も北本っ子の元気な声が響くまちでありますようお願いながら、市政を見守っていきたいと思います。

さて、令和7年度予算が市議会で承認され、私たちの暮らしに関わる一般会計当初予算は280億円を超え過去最高額と聞いています。様々な事業が実施されますが、市民の皆様にご注目いただきたい事業や市民の関心が高い事業、要望への対応等々、市長に伺いましたので報告いたします。(編集部)

ごあいさつ

私が市長に再選させていただいてから2年となります。この間、北本市には3つの大きな課題がありました。

- 人口減少による消滅可能性都市(昨年5月脱却)
- 久保特定土地地区画整理と西中通り線及びデーノタメとの共存(昨年10月デーノタメ遺跡の国史跡化決定 今後も継続)
- 新たなごみ処理施設の建設(整備基本計画策定)

本年もこれらを一步一步着実に前進させたいと思っています。現在は第六次北本市総合振興計画の策定を進めています。引き続き皆様の声を聴きながら住民福祉とまちの未来を考えてまいります。



小中学校の給食費を完全無償化に

編集部 市費での小中無償化は難しいと聞いていましたが。

市長 当初は中学校は公費負担、小学校は第1子のみ保護者負担を考えていました。しかし、保護者のみならず要望が高まっていたこともあり、継続して検討を続けた結果、「ふるさと応援基金」から1億820万円を加えて2億4,893万円の予算とし、小中無償化に踏み切りました。

市は小学校4500円/月
中学校5200円/月に加え
食材費の高騰分を負担します。

今年度は市内のシェフとの
コラボメニューを始めます

取組んでいます!

- 加工食材添加物チェック
- 地域食材の使用
- 天然だしで調理



小中学校体育館にエアコン設置は、猛暑期の野外授業対策

編集部 災害時避難所としても期待できます、完成はいつですか。

市長 北本市では体育館の耐震改修は完了しているので、避難所としての利用も全館想定しています。令和7年度はエアコン設置に向け実施設計を行い、9月以降着工する予定です。11校ありますので順次実施していき、全校が使用できるのは来年4月以降となる予定です。なお、本事業の契約額は7億7,550万円です。

小中の水泳指導は全て民間スイミングスクールで行います

編集部 学校外の水泳指導で何回プールに入れるのですか。

市長 今年度から民間スイミングスクールでの水泳指導を小学校にも取り入れ、市内のスクールに送迎も含め委託します。1回60分の授業を年4回実施し、インストラクターから専門的な指導を受けて水泳技能を身に付けます。

近年夏季の猛暑で熱中症の危険のためプール指導ができない日が増えており、年間を通じ天候に関わらず予定どおり実施することができます。5月上旬から3月上旬に学年毎に実施してまいります。

高齢者の外出支援を市民参加で、実証実験を行います

編集部 高齢者の外出支援要望はドアツードアを期待しています。

市長 今年度も公共バス運行への助成は2,200万円、デマンドバス運行には3,627万円の予算を計上しました。また実証実験ではありますが、市民参加で外出支援を行う新たな取り組みを始めます。これはお一人で通院や買い物などに出かけるのが困難な高齢者を、65歳以上の元気な市民の方が、支援者として送迎を含めた付き添いをしていただく市民参加のサービスです。期間・運行範囲を定め

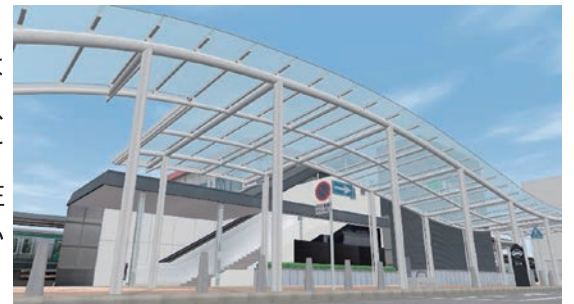
て実証実験としてに取り組みます。

市は運転教習や車両保険の負担金などを支援していきます。

北本駅東口利用者が待っている屋根掛けは来年9月頃完成

編集部 雨の日の傘の開閉、夏の日除け等、長く要望が寄せられていました。完成が待たれます。

市長 ご不便な状況が続いていました。今年度7月に着工を予定し総事業費は3億1,800万円です。メインシェルター、駅舎に接続したエレベーター部のシェルターと障がい者用シェルターを整備し、歩行者にとって安全で快適な空間づくりを目指します。なお、西口のシェルターも経年劣化があり、1億5,120万円の予算で屋根材や照明器具の改修工事を行います。工事中は歩行帯が限られ、バス停などの移動も予測されます。案内表示に注視いただくようお願い申し上げます。



公共施設にある和式トイレの改修を進めていきます

編集部 まだ和式なのか!洋式化を求める声は高まっています。

市長 市民の皆様が快適に公共施設をご利用いただけるよう、令和5年7月に「北本市公共施設のトイレに係る整備方針」を定めて、順次洋式化等の整備を進めているところです。令和7年度は、1億1,751万6千円の予算で総合公園、子供公園、高尾さくら公園の洋式化工事と、北本駅西口ビルと総合福祉センターもトイレ改修工事を行い、利便性向上を図ります。設計してから工事に着手しますので、次に予定される都市公園のトイレ改修工事の設計委託も今回の予算内で行います。

次代を担う世代からのニーズに応じて公園の機能拡充を進めます

編集部 公園は若い世代が利用し集える場であり、まちの資源のひとつです。市民ニーズに沿って使いやすいものにしてください。

市長 昨年度は水辺プラザ公園にローラースポーツを楽しめるよう機能の充実を図りました。今年度はバーベキューエリアの設置に向けた実証実験をおこないます。子供公園では「ふるさと応援基金」を活用し、老朽化した児童館を解体し、新たなドームテントを整備します。休憩施設として、雨よけ日よけ、イベント活用など憩いのスペースが生まれます。

デーノタメ遺跡の史跡整備や啓発事業を進めていきます

編集部 昨年10月に国指定史跡になり、記念式典や「縄文祭り」が開催されました。その後の事業や今年度の計画を教えてください。

市長 3月に開催したシンポジウム「巨大遺跡はなぜ継続できたのか」には多勢の市民の参加があり、デーノタメ遺跡へのご理解を深めていただき好評でした。

令和7年度は3,663万円の予算を組み、史跡整備に向けた取り組みを開始し「デーノタメ遺跡保存活用計画」の策定に着手します。また、公有地化に向けて用地測量を行います。デーノタメ遺跡をはじめとした市内縄文遺跡や縄文文化の価値や魅力を発信するため「シンポジウム」や昨年たいへん盛況だった「縄文祭り」も引き続き開催いたします。

現在、市民参加で「縄文の杜」の整備を進めています。現況の環境を活かし、市民の皆様が縄文文化への理解を深め、楽しんでいただける空間を作っていきたいと考えています。

シンポジウムに参加して

北本市民 K.S

阿部芳郎明治大学教授をはじめ研究者の講演は納得できる充実した内容で、二部は市民活動を続けている方々も交えたパネルディスカッションへと進み終了しました。デーノタメ遺跡の貴重さ、保存する重要性を聞けば聞くほど、デーノタメ遺跡を自分の目で見、歩いてみたいと思う人が増えるのではないかと感じました。

もっと知りたい!デーノタメ遺跡Q & A

前埼玉県文化財保護協会役員 T.M

Q 遺跡が国指定史跡になるって貴重なこと?

文化庁データでは全国に遺跡は約460,000遺跡あるとのこと。そのうち国指定史跡は約1,800遺跡。さらに縄文遺跡の国史跡は約130遺跡のみ。数字から見ても、デーノタメ遺跡が国史跡に指定されたことはとても貴重です。国史跡は日本列島や日本人の歴史や文化を理解するに不可欠で、国民の共通の財産として永く保存すべき遺跡と、認定されたことになります。

デーノタメ遺跡の場合、集落の規模や1,500年続いた大集落遺跡に隣接した低地部にも特徴があり、国史跡に指定された大きな要因です。低地部には粘土層や湧水が発達し、木製品や漆製品やトチ・クルミ等が腐敗や酸化から免れ、大量に発掘され、極めて珍しい発見です。縄文人の生活、食生活の様子がよく解ります。

縄文時代は1万年続いた時代。そんな長く続いた文明は世界でも稀有。長く続いた縄文時代の文明や食生活の根底には何が起因するのか。謎を解く鍵が、デーノタメ遺跡に残されています。

Q 史跡指定後のデーノタメ遺跡はどうなるの?

史跡指定されても遺跡のほとんどが私有地。まずは国の支援を得て、指定地の公有地化をします。その後、遺跡を保存や市民の学習や憩いの場にすべく構想を練り、見学・学習施設や体験施設を備えた史跡公園を目指します。県内の縄文時代の国史跡では、既に富士見市水子貝塚・蓮田市黒浜貝塚が、史跡公園化されています。

Q 保存が大事?発掘調査をしないのですか?

早く発掘したいという気持ちはわかります。しかし、将来に向けて保存することが大切。発掘で掘り返してしまった地層や出土品は元の場所には戻りません。発掘は実験と似ています。より有効な調査の方法をじっくりと模索することや、科学の発達を待ち、その力を活用することも大切です。史跡に指定され、開発されなくなったのですから、発掘調査をするにしても、慌てず焦らず、じっくりとデーノタメ遺跡に暮らしたい祖先の生活を探りたいですね。

中部環境保全組合が新たなごみ処理施設の 基本計画を策定しました

編集部 計画書に概算予算が示されています。北本市は建設基金積立をしています。昨年度に比べ今年度は倍増しています。

市長 計画書では市場調査の平均値を参考に、施設整備費を算定し造成工事費との概算合計を約463億円と示しています。

概算事業費

区分	金額
概算施設整備費	約422億円
エネルギー回収型廃棄物処理施設	約303億円
マテリアルリサイクル推進施設等	約119億円
概算造成工事費	約41億円
合計	約463億円

財源内訳

区分	金額
交付金	約118億円
地方債(交付税措置)	約286億円(約121億円)
一般財源	約59億円
合計	約463億円

財源内訳の一般財源約59億円が構成市町からの負担となります。現在北本市では建設基金積立は約10億円になっていますが、約20億円程度の負担金が予測されますので、令和7年度は当初予算で約2億円を積み増し、今年度の基金残高を約12億円とします。

事業スケジュール

項目	年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
施設整備基本計画(PFI等調査を含む)		●	●								
生活環境影響調査		●	●	●							
農業振興地域整備計画変更手続き		●	●	●							
都市計画決定手続き		●	●	●							
用地買収				●	●						
事業者選定			●	●	●	●					
造成工事				●	●	●	●				
建設工事						●	●	●	●	●	●

なお、基本計画の内容や新施設の進捗については、中部環境保全組合が構成市町の皆様へ5～6月に4か所で説明会を開催いたします。

デーノタメ遺跡と私

NPO法人北本雑木林の会会員 M.K

2018年の冬の寒い日に、初めて約5000年前のデーノタメ遺跡のある森に入った。土が剥き出しになった道路の予定地に案内され、こんな所に「関東最大級」の縄文時代中期の遺跡があるとは、とても信じられなかった。

その後、関心ある市民や観光協会の人達と共に雑木林の会員も参加し、地主さんの協力も得て人の通れる「遊歩道」を作ろうということになり、鋸、鎌、刈払機などを持って整備に参加した。

モウソウチクやアズマネザサ、背丈程もある雑草が生い茂り、所々に枯れ枝が落ちてうっそうとした藪が広がっていた。数時間悪戦苦闘して、なんとか道筋をつけた。終わった後の交流会で食べた豚汁の美味しかったことを覚えている。何回かの作業で森の中を一周できる「遊歩道」らしき道を作ることができた。

この先きちんと整備されるまでに何十年かかるかわからないが、雑木林の会の一員として自然豊かな北本に眠るデーノタメ遺跡を守る活動に協力していきたいと思っている。

編集後記

市政のほんの一端をお伝えいたしました。市内のイベントには、若い世代が集まり賑わっています。人がふれあい、人が繋がるまちになりますように…。未来に向けて願っています。

市政報告会

お出掛けください

三宮ゆきおが語る、
人口減少時代のまちづくり

4月13日(日)午後2時から 北本文化センター第1・2会議室